



今月号の内容

- 副校長巻頭言
- 校外学習について
- 7月の主な行事予定
- 部活動紹介(水泳部・美術部)
- 教科紹介(社会科)
- 学校運営協議会のご紹介

ふれあいの大切さ

副校長 鈴木 聡

6月は「ふれあい（いじめ防止強化）月間」でした。ふれあい月間の取組では子供たちが抱える課題や不登校・いじめ・暴力行為等の問題を学校、家庭、地域社会が連携して支援し、具体的な取組を推進することがねらいになっています。

子供たちは人とのふれあいの中で、様々な経験を通して成長していきますが、最近は、自分の衝動を抑制する耐性が未熟な子供や他者を思いやる気持ちをうまく表せない子供が増え、いじめや不登校の原因となっていることがあります。本校でも7月8日（土）道徳授業地区公開講座の授業でいじめ問題について深く考える取組を全校で行います。すべての生徒が「楽しい学校生活を送る」権利をもっており、その権利は何者にも奪えないと私たち教職員は考えます。

しかし、少し前では肩パンと呼ばれるような「遊び型いじめ」が問題視され、最近では「ネットいじめ」が全国で深刻な問題として取り上げられています。スマートフォンやタブレット等を用いて仲間内で文字や写真などをやり取りできるアプリが多くあります。適切な使い方をすれば、非常に便利なアプリですが、自分だけメッセージを読めないよう設定され、悪口を書き込まれるケースもあります。また、すぐに返信をしないといけないと感じ、寝不足に陥る中高生も少なくないといえます。本校では、セーフティ教室を始め、道徳の時間や学級活動でこのことを取り上げ、粘り強く生徒を育てて参ります。

子供たちは人とのかわりを通して、思いやりや優しさなどの豊かな人間性を身に付けていきます。子供たち一人一人の性格や育っている環境は違いますが、「自分自身を大切にする心」「相手を大切にする心」「自分たちの生活を大切にする心」など、豊かな心や人が生活していくために必要な基本的な生活習慣を育てていくことが大切です。

各ご家庭でも、お子様との会話の時間や家族団らんの時間に、友達のこと、学校生活のこと、将来のことなどを話題にさせていただき、「家族のふれあい」についても意識していただけたらと思います。

1年生校外学習について



6月23日（金）にユニセフ学習の一環として、ユニセフハウスとアクアパーク品川水族館を訪問しました。これまでに生徒会のユニセフの話を知ったり、学習係が作成したクイズを考えたりして、学習に取り組んできました。当日は雨天が心配されましたが、雨に降られることもなく過ごしやすい気候でした。

朝の出発チェックは矢野口駅で行われ、事前に班ごとに計画した予定に沿って品川駅まで移動しました。途中、若干の南武線の遅延や乗換駅ホームの混雑により、当初乗る予定だった電車を変更して移動する場面もありましたが、各班が指定の時間までに目的地に到着することができました。この経験から、「次回もう少し余裕をもった行動予定表を作成したい」という感想をもった生徒が多く、勉強になったようです。

ユニセフハウスでは、世界中のユニセフによる活動紹介がありました。各班10名ずつ程度の4つのグループに分かれ、それぞれの班にガイドさんが一人ずつ付いて案内していただきました。展示物の中には、命、平等、紛争、子ども兵、貧困、医療などのテーマが設けられ、各ブースで学ぶことができました。特に、紛争により日常の当たり前の生活が奪われた少女のブースでは、実際に少女が話をするビデオが上映され、現地の教室が再現されていました。地雷を紹介する展示物もありました。また、子ども兵のブースでは、川で遊んでいた少年が誘拐され、自分が住んでいた村を襲うように仕向けられて苦しんだり、実際に使われていた銃が展示されていたりして、生徒たちは真剣な眼差しで学習していました。生徒たちの感想文には、「実際の銃を見て、少年兵の話を知り、涙が出そうになった。」「水を汲みにいくのに6時間も歩き、生活するために必要な水を手に入れるのにこんなにも大変な思いをしている人がいることを知ることができた。」「自分にできることは、世界の現実を広く伝えることだと思うので、そのような形で少しでも貢献していきたい。」「今までよりも、もっと気持ちを込めて募金活動に参加したい。」などの言葉が綴られていました。実際に自分の目で見て、感じることはやはりとても大切なことだと改めて感じました。

アクアパークでは、水の中に生きる生物について学習しました。たくさんの動物達が実際に動いていて、生徒たちは興味津々で見学していました。特にイルカショーは高く跳ぶイルカや一緒に演じるトレーナーの方々の姿に目を奪われ、最高の思い出になったようです。

全体を通して、体調を崩す生徒もおらず、無事に行き帰りが出来て良かったです。

今回の学習を、今後、日常の授業や生活に生かして欲しいと思います。お忙しい中、お弁当の準備や様々なサポートありがとうございました。引き続きよろしくご協力致します。

（担当 1学年職員 伊藤）

7月の主な行事予定

日	曜	主 な 行 事
5	水	安全指導 民生委員懇談会
8	土	土曜授業 道徳授業地区公開講座 保護者会
10	月	専門委員会
11	火	中央委員会
12	水	職員会議
14	金	避難訓練 学校運営協議会①
19	水	朝読書週間終 全校美化
20	木	終業式 職員会議
21	金	夏季休業日始（～8月28日） 生徒理解週間始（～7月28日）

今月の部活動紹介（水泳部・美術部）

【水泳部】

6月中旬からプールに入って本格的なシーズン練習が始まります。3年生5名で活動して今シーズンで水泳部は一区切りです。大会に出場して自己記録をのばす。また、自己の泳力を高めるなど個々に目標は違いますが、個人種目であってもお互いに声をかけあい励まし合いながら練習をしています。3年間の集大成を目指します。予定されている大会は7月末と8月末に開催される多摩地区の大会と出場制限タイムがある9月上旬開催の東京都学年別大会です。

（顧問：難波、山下）

【美術部】

今年度美術部は、1年生11名、2年生15名、3年生4名の計30名でスタートしました。各自で自分の表したいものを決めて、イラストや油絵、ペーパークラフトなど自分のペースで仲間と共に楽しく制作に取り組んでいます。美術室はエアコンがないため、気温が上がってきた最近では数学室をお借りして活動を行っています。今後は、粘土で食べ物をそっくりにする模刻や、共同制作作品にも取り掛かっていく予定です。

（顧問：古澤有紀子）

今月の教科紹介（社会科）

1年生の地理は「世界のさまざまな地域」について学習しています。世界各地の人々の生活は、自然環境とどのような関りがあるのか、資料や動画を見ながら考察できるよう、生徒たちは取り組んでいます。（担当：大島）1年生の歴史は、「人類の始まり」から「世界の古代文明」についての学習を行いました。「サルと人間の違いって何かな?」「ピラミッドはどうやって作ったのかな?」…みんなの興味は尽きません。その好奇心を大切に学習をしていきたいと思っています。（担当：御子柴）

2年生は6月初旬まで、歴史を学習していました。学習内容の江戸時代は長く、人物名や出来事の名前など覚えることが多いですが、ワークなどを利用して基礎・基本の定着に励んでいます。6月中旬からは日本地理を学習しています。（担当：大島）

3年生の歴史学習は、日清・日露戦争に始まって二度の世界大戦をテーマに日本がかかわった19世紀末から20世紀にかけての戦争に次ぐ戦争の学習を行いました。子ども時代から青春時代のすべてが戦争とともにあった人たちのことを思いながら、「赤紙（召集令状）」「衣料切符」「満蒙開拓団に行く少年の持ち物セット」など実物教材や映像資料を使いながら学習を進めてきました。生徒たちも食い入るように見ながら真剣に取り組んでいました。「ヒトラーはなぜみんなに支持されたの?」「日本は第一次世界大戦に参加すべきだったのか?」「原爆の恐ろしさって何だろう?」…と様々なテーマを取り扱いました。生徒たちの未来にわたって平和な世界が続くことを願ってやみません。（担当：御子柴）

学校運営協議会委員のご紹介

近年の急激に変化する社会情勢に伴い、学校と地域を取り巻く環境はより複雑化、多様化しています。そうした状況の中、学校はもちろん、地域住民や保護者の皆様一人一人が、地域にお住まいの子どもたちの教育に関わる当事者となり、地域ぐるみでその教育を進められることが、「よりよい学校づくり」、「よりよい地域づくり」にとって大変重要であると考えています。

皆々様の温かいご支援、ご協力をお願いいたします。

令和5年度 学校運営協議会委員の皆様

- | | | |
|---|----------------------|-----------|
| 1 | 押立自治会役員 | 小池 なおみ さん |
| 2 | 青少年育成委員長、学校支援コンシェルジュ | 清水 政志 さん |
| 3 | 主任児童委員 | 渡辺 久子 さん |
| 4 | 元PTA会長 | 小椋 八重子 さん |
| 5 | 梨花幼稚園副園長 | 川崎 琢磨 さん |
| 6 | 稲城第四小学校長 | 高橋 裕之 さん |
| 7 | PTA会長 | 日野 智徳 さん |